

本書で勉強する方へ ..... 2

**Unit 01 1 ~ 13** ..... 8

- 1 ~や否や／～や
- 2 ~すら
- 3 ~ばこそ
- 4 ~ながらに／の
- 5 ~なしに (は)
- 6 ~にひきかえ
- 7 ~にかかわる
- 8 ~にもまして
- 9 ~まみれ
- 10 ~に即して
- 11 ~ときたら
- 12 ~といったらない
- 13 ~放題

ディクテーション  ..... 13

練習 ..... 14

**Unit 02 14 ~ 26** ..... 16

- 14 ~ものを
- 15 ~てからというもの
- 16 ~ないものでもない
- 17 ~ことなしに
- 18 ~という／いったところだ
- 19 ~べからず／べからざる
- 20 ~つつ (も)
- 21 ~つつある
- 22 ~なり
- 23 ~なり…なり
- 24 ~すくめ
- 25 ~とはいえ
- 26 ~が早いか

ディクテーション  ..... 22

練習 ..... 23

**Unit 03 27 ~ 39** ..... 26

- 27 ~だけ
- 28 ~限りだ
- 29 ~ものがある
- 30 ~をものともせずに
- 31 ~であれ ~であれ…であれ
- 32 ~かいがある／ない
- 33 ~といい…といい

34	～といえども	
35	～ならまだしも	
36	～に至る／至るまで／至って	
37	～には及ばない	
38	～ならでは（の）	
39	～と／にしたところで ～にしたって	
<b>ディクテーション 04</b>		<b>32</b>
<b>練習</b>		<b>34</b>
<b>まとめテスト1 1～39</b>		<b>38</b>
<b>Unit 04 40～52</b>		<b>42</b>
40	～と思いきや	
41	～きらいがある	
42	～までもない／なく	
43	～までだ／のことだ	
44	～ば／たらそれまでだ	
45	～ないまでも	
46	～ではあるまいし	
47	～はおろか	
48	～をよそに	
49	～にかたくない	
50	～となると ～ともなると／なれば	
51	～ゆえ（に／の）	
52	～もさることながら	
<b>ディクテーション 05</b>		<b>48</b>
<b>練習</b>		<b>49</b>
<b>Unit 05 53～64</b>		<b>52</b>
53	～ずには／ないではすまない	
54	～しまつだ	
55	～にもほどがある	
56	～（よ）うが／と	
57	～（よ）うが～まいが／～（よ）うと～まいと／ ～（よ）うが…（よ）うが／～（よ）うと…（よ）うと	
58	～ともなく／なしに	
59	～ごとく／ごとき／ごとし	
60	～にたえる	
61	～にたえない	
62	～かたわら	
63	～いかんで／では／によつては／だ	
64	～のいかんによらず／にかかわらず／を問わず	
<b>ディクテーション 06</b>		<b>57</b>
<b>練習</b>		<b>58</b>

## Unit 06 65 ~ 77

- 65 ～ずには／ないではおかない  
66 ～なりに／の  
67 ～ばかりだ／に／の  
68 ～んばかりだ／に／の  
69 ～とばかりに  
70 ～に足る  
71 ～をおいて…ない  
72 ～とあって／あれば  
73 ～極まる／極まりない  
74 ～めく  
75 ～からある／～からの  
76 ～を限りに  
77 ～が最後

ディクテーション <sup>CD</sup>07 ..... 67

練習 ..... 69

## まとめテスト 2 40 ~ 77

## Unit 07 78 ~ 91

- 78 ～をもって  
79 ～にして  
80 ～なくして (は)  
81 ～そばから  
82 ～は／ならいざ知らず  
83 ～がてら  
84 ～かたがた  
85 ～はめになる  
86 ～といわず…といわず  
87 ～にあって  
88 ～拍子に  
89 ～につけ ～につけ…につけ  
90 ～あっての…  
91 ～ての+名詞

ディクテーション <sup>CD</sup>08 ..... 82

練習 ..... 84

## Unit 08 92 ~ 108

- 92 ～たて (の)  
93 ～ても～きれない (否定的表現)  
94 ～に～ない  
95 ～の～ないの／～のなんの  
96 ～てやまない  
97 ～にはあたらない

## CONTENTS

98	～を皮切りに／にして／として	
99	～べく	
100	～を禁じ得ない	
101	～を余儀なくされる／させる	
102	～は…と／～と…が相まって	
103	～たりとも…ない	
104	～だに	
105	～だに…ない	
106	～たる	
107	～の至り	
108	～の極み	
<b>ディクテーション</b> 		93
<b>練習</b>		95
<hr/> <b>Unit 09 109 ~ 120</b>		98
109	～てまえ	
110	～をいいことに	
111	～にかこつけて	
112	～まぎれに	
113	～すじまい	
114	～ぶる	
115	～つ～つ	
116	～あるまじき	
117	～こそあれ／～こそすれ／～こそなれ	
118	～べくして	
119	「ん」を使った表現	
120	文末表現	
<b>ディクテーション</b> 		106
<b>練習</b>		108
<hr/> <b>まとめテスト 3 78 ~ 120</b>		112
<hr/> <b>敬語の問題</b>		116
<hr/> <b>総合問題</b>		119
I		120
II		124
III		128
<hr/> <b>機能語索引</b>		132

4. 彼女は幼いころから現在に至るまでの苦労を、涙（　　）語った。  
a. がちに b. ばかりに c. ながらに d. ながらも
5. 実情（　　）対策を立てない限り、状況は改善しないだろう。  
a. にわたした b. についての c. にともなった d. に即した
6. 大人は頭が固いの（　　）、子どもは素直で頭が柔らかい。  
a. にひきかえ b. にかわりに c. からいうと d. にかけても
7. 日本の社会について、外国人で（　　）気がつくことも多い。  
a. あるこそ b. あつたらこそ c. あればこそ d. あるとこそ
8. 彼は目ざまし時計が鳴る（　　）飛び起きた。  
a. うちに b. につれて c. とたんに d. やいなや
9. うちの娘（　　）遊んでばかりでぜんぜん勉強しない。ちゃんと高校を卒業できるのだろうか。  
a. といえば b. ときたら c. としたら d. とくれば
10. 酔っぱらった田中さんは言いたい（　　）言って寝てしまった。私は反論もできず、ストレスがたまつた。  
a. 限り b. だけに c. ほうだい d. ばかり
11. 王女には生まれ（　　）の気品が備わっていた。  
a. ながら b. かけ c. はじめ d. 抜いて
12. これは会社の名譽（　　）問題なので、訴えるつもりだ。  
a. にしたがう b. にかかわる c. に対する d. につれての
13. 「まったく、この地図、わかりにくい（　　）よ。目印になるものが何も書いてないんだもん」  
a. って困る b. っていった c. ったらある d. ったらない

#### IV 後に続くものとして、最も適当なものを一つ選びなさい。

1. あの選手は足も速いし技術も確かだが、それにもまして（　　）。  
a. 努力を怠らないためだろう b. 次の試合が楽しみだ  
c. 体がかたいのが欠点だ d. あの闘争心がすばらしい
2. 「Aさんのレポートを見たら（　　）」  
a. 誤字脱字だらけだ b. いつ出すのだろうか  
c. 学ぶところがたくさんあった d. 高い評価を得るだろう
3. 関東地方は雨が続いているのにひきかえ、（　　）。  
a. 洪水が心配されている b. 関西は乾燥した日々が続いている  
c. さらに1週間ぐらい続くそうだ d. 来週からは晴れの日が続くそうだ

## 復習 ~べき

- 1 · 収入があるなら、国民として税金を納めるべきだ。  
· 人を傷つけるようなことは言うべきではない。  
· 学生時代、もっとよく勉強するべきだった。
- 2 · テレビをつけたら、驚くべきニュースが目に飛び込んできた。

## 19 ~べからず／べからざる

**意味** ~してはいけない(書き言葉)

**接続** 動詞の辞書形

- ① 1 ここにごみを捨てるべからず。  
2 関係者以外、ここに駐車するべからず。
- ② 3 植物の成長にとって、日光は欠くべからざるものだ。  
4 政治家がその地位を利用して私腹を肥やすのは、許すべからざる犯罪だ。

## 20 ~つつ(も)

**接続** 動詞のマス形

**意味** ①~しながら同時に~する(書き言葉)

- 1 父は娘の花嫁姿を眺めつつ、彼女が生まれた日のことを思い出していた。
- ② 2 彼は公務員として働きつつ小説を書きつづけ、ついに有名な賞を受賞した。
- 3 私は利益を追求しつつ社会貢献もする、そういう会社を作りたいと思います。

**意味** ②~けれども(逆接)(書き言葉)

- 1 彼女の話を嘘と知りつつ、お金を貸してあげた。
- ② 2 頭では「行かなければ」と考えつつも、体が動かなかった。
- 3 父は禁煙すると言いつつたばこを吸い続けている。

## 42 ~までもない／なく

**意味** (簡単な／当然のことだから) そこまでする必要はない

**接続** 動詞の辞書形

- ① 1 「これは前に何度も勉強しましたから、説明するまでもないでしょう」
- 2 これくらいのこじょう故障なら、専門家に頼むまでもない。私でも直せる。
- 3 「あまり重要な会議ではありませんから、部長がいらっしゃるまでもございません」
- 4 「申し上げるまでもないことです、パスポートは絶対なくさぬよう、ご注意ください」
- ② 5 「言うまでもなく、出席率があまりに悪い学生はビザの更新こうしんができません」  
\* 田中さんは英語は言うまでもなく(=はもちろん)、ドイツ語やロシア語まで話せるそうだ。

## 43 ~までだ／のことだ

**意味** ①他のことがだめでも～すればいいのだから大丈夫だ

**接続** 動詞の辞書形

- ① 1 終バスが行ってしまったのならしかたがない。歩いて帰るまでだ。
- 2 「たとえ会社のためでも、法律に違反するようなことはしたくないんだ。どうしてもって命令されたら、会社を辞めるまでのことだね」
- 3 受けるだけ受けてみて、だめだったら、来年もう一度受けるまでだ。

**意味** ②単にこれだけの理由からしただけだ、ほかに意味はない

**接続** 動詞のタ形

- ① 1 特に用事はない。元気かどうか気になって電話してみたまでだ。
- 2 聞かれたから答えたまでのことで、私から積極的に話したわけではない。
- 3 「今日は注文はありませんけど」「いえ、ちょっと近くまで来たもので、寄ってみたまでです」
- \* 「取り急ぎ、お知らせまで」(手紙文)